

メラサキューム MS-007 メンテナンスマニュアル

作成日 2007/1/30

臨床工学部

1. 外観チェック

本体に汚れがなく破損などがないこと。ドレーンタンクに汚れなどがないこと。

2. 機能動作チェック

- ・電源コードを電源コンセントに差し込むと、プロテクタ LED が点灯すること。
- ・電源投入直後に電磁弁の動作音が聞こえること。
- ・電源を ON にしたとき操作パネルのバーグラフの LED「1・5・10・15・20・25」が点灯、設定吸引圧の表示が「00」で点滅表示し、10±5 秒にて未設定ブザーが発生すること。
- ・上記状態でブザーオフスイッチを押すと、10±5 秒間ブザーが停止すること。
- ・上記状態で再度ブザーが発生し、ブザーサイレンススイッチを押すことで継続してブザーを停止することができること。
- ・上記状態で再度ブザーサイレンススイッチを押すことでブザーが鳴ること。
- ・UP・DOWN スwitchを押すことで、設定吸引圧を 00～-50cmH₂O まで任意に設定でき吸引ポンプが動作すること。また、吸引圧を設定することで吸引圧表示が点滅から点灯に変わること。
- ・吸引圧力を-20cmH₂O に設定し、流量計にてポンプ吸引量を測定したとき、1.5L/min 以上であることを確認する。新品時 2～2.5L
- ・吸引圧力を-20～-45cmH₂O に設定し、点検用回路末端を閉塞して設定吸引圧まで吸引させたとき、設定吸引圧に対しバーグラフの表示圧力はそれぞれ 19～21cmH₂O、-44～-46cmH₂O の範囲であること。
- ・吸引圧力を-20～-45cmH₂O に設定し、点検用回路末端を閉塞して設定吸引圧まで吸引させたとき、設定吸引圧に対して、デジタルマノメータの表示圧力はそれぞれ-13.2～-16.1mmHg、-31.6～-34.5mmHg の範囲であること。
- ・吸引時間スイッチを押すことで、吸引時間表示 LED が「00 秒」で点滅し再度スイッチを押すことで「00 分」に切り替わること。
- ・上記状態で約5秒後に吸引時間表示 LED は消灯すること。
- ・休止時間スイッチを押すことで、休止時間表示 LED が「00 秒」で点滅し再度スイッチを押すことで「00 分」に切り替わること。
- ・上記状態で約5秒後に休止時間表示 LED は消灯すること。
- ・間欠吸引動作を行うこと。
- ・間欠吸引解除スイッチを押すことで間欠吸引動作を停止し、吸引時間・休止時間の LED は全て消灯すること。
- ・吸引圧を 50cmH₂O に設定し、点検用回路末端を閉塞して設定吸引圧まで吸引させ、閉塞した接続口を徐々に開放し吸引圧が設定吸引圧の 50%以下に降下したとき、回路リーク LED が点灯すること。
- ・上記状態から 10±5 秒後、回路リーク警報が発生すること。
- ・上記状態から点検用回路末端を再度閉塞し、吸引圧が設定吸引圧の 50%以上に復帰したとき、回路リーク LED が消灯し、警報が停止すること。
- ・商用電源で運転中に電源コンセントから電源コードを引き抜いたとき、操作パネルのバッテリー LED が点灯、プロテクタ LED が消灯し、サキュームは運転を継続していること。